

宇宙の大きさを どれくらい？

2023.8.12 sat
10:30～12:00

入場無料・要予約 / 会場 SEG 教室

対象学年：高1・高2生 ※他学年の方もご参加いただけます。

8/10（木）までにご予約ください。

【予約フォーム】

https://www.seg.co.jp/yoyaku/lec_c_univ2023/



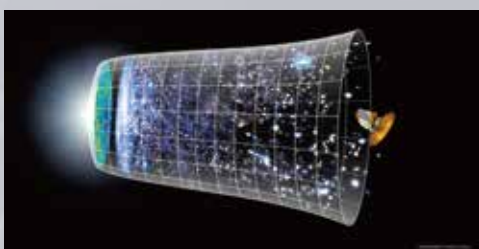
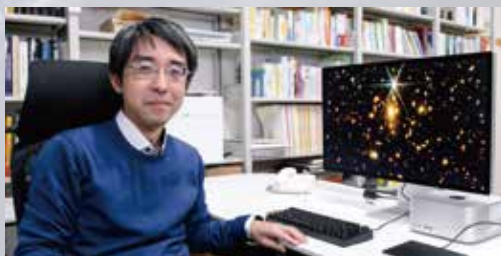
●TEL：03-3366-1466 月～金 / 14:00～21:00

●窓口：H教室1階受付 土 / 13:00～21:00

大栗 真宗 Oguri Masamune 千葉大学先進科学センター 教授

宇宙はどのくらい大きいのだろうか、というのは古くからの人類の謎ですが、少なくとも観測可能な宇宙の大きさに関しては、現代科学は明確な答えを出しつつあります。一般相対性理論の誕生および天文観測の進展から、宇宙は膨張していることが明らかにされていて、その膨張史も分かっています。宇宙の大きさは、「ハッブル定数」と呼ばれる、現在の宇宙の膨張速度に対応するパラメータにより主に決まりますが、このハッブル定数も近年では数%の精度で測定されていて、同様に観測可能な宇宙の大きさも正確な値まで決まりつつあります。

しかし、ハッブル定数の測定がどんどん精密になるにつれて、異なる手法で測定したハッブル定数の値のわずかな食い違いが顕在化してきています。私たちの宇宙の理解が正しいとすると、異なる手法で測定したハッブル定数は同じ値を示すはずですので、この食い違いはひょっとしたら私たちの宇宙観の転換を迫る重大な手がかりなのかもしれません。この講演では、物理学や数学を駆使して宇宙の大きさをさまざまな方法で測定して宇宙の理解を深める試みを、私が研究している重力レンズと呼ばれる現象を利用した試みも含めて紹介します。



【推薦します！】

SEGでは、千葉大学が高校2年生を対象とした飛び入学を実施して以来ほぼ毎年、千葉大先進科学センターと協力して講演会を行なっています。今年は、大栗真宗先生が『宇宙の大きさをどれくらい？』についての講演を行います。講演終了後、先進科学プログラム（飛び入学）に関する説明会も行います。千葉大の飛び入学に関心のある方はもちろん、純粋に講演内容に興味のある方もぜひご参加ください。保護者の方や、SEG会員以外の方の参加も歓迎です。

(SEG代表・古川昭夫)

千葉大学先進科学センターの協力で、公開講演会を開催します。
大学教授の講演を聞くことができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。
※講演終了後、千葉大学先進科学プログラム（飛び入学）の説明会を行います(11:30～12:00)。

SEG® 講演会
協力：千葉大学先進科学センター